



# 日高ロータリークラブ WEEKLY

2023-2024 R.Iテーマ  
世界に希望を生み出そう

## THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日	毎週火曜日	時間	第1・3週 18:00~19:00	第2・4週 12:30~13:30
例会場	日高市商工会	住所	〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内	
事務所	同上	TEL. FAX	042 (985) 3355	
会長	清水佳代子	幹事	和田貴弘	会報委員長 上野宗久

### 第1884回例会 2024年5月21日(火)

2024年5月28日発行 第1687号



#### 幹事報告 和田貴弘幹事

幹事より

- ・会長、副会長が所用により欠席の為、本日の『会長の時間』は割愛させていただきます。

(株)文化新聞社より

- ・能登半島地震義援金寄付(日高市)画像



『第12回日高RCチャリティゴルフ大会』に於いて、会員、参加者皆様より寄せられたチャリティ金のうち20万円を、日高市を通じて被災地へと寄付させていただきました。

4月24日(水) 清水佳代子会長、鈴木敏藏大会実行委員が、当クラブを代表して谷ヶ崎照雄日高市長へお届けして参りました。会員皆様、御協力をありがとうございました。

## クラブ協議会 次年度方針発表 古本良子会長エレクト

～『入って良かった、日高ロータリークラブ』を目指して～

新型コロナウイルスも5類へ移行となり、やっと通常の生活が戻って参りました。とはいえ、その足跡は日本だけでなく、世界的な規模で経済に大きな影を落としました。そういった影響をまだ色濃く引きずる中で、「日高ロータリークラブとして、どの様な社会貢献または地域活動が出来るのか？」自問自答することもございます。

しかし、そのような疑問が少しでもある時は、会員の皆さんにその都度ご相談したいと考えております。当クラブは少人数クラブですがその利点を生かし、会員全員が『入って良かった！』と思えるように、第42代会長・幹事を務めさせて頂ければと考えております。次年度国際ロータリーのステファニー・アーチック会長エレクト(米国ペンシルバニア州、マクマリーRC)は、2024～2025年度会長テーマに『ロータリーのマジック』(The Magic of Rotary)を掲げました。多くの人々を救うロータリーの力を認識して、これらを更に広げようと呼びかけております。1月8日、ロータリー国際協議会でアーチック会長エレクトは次期地区ガバナーにこう語りました。「誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけでポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです」マクマリー・ロータリークラブ(米国ペンシルバニア州)の会員であるアーチック会長エレクトは、ドミニカ共和国で浄水器の設置活動に携わったときにロータリーのマジックを目にしました。そのとき、汚い水がフィルターに入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。「少年の一人が私の袖をつかんで、『もう一度魔法を見せて』と言ったのです」とアーチック氏。「もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、現地のリーダーと協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということ、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです」と、その根拠を丁寧に説明されました。また、次年度第2570地区ガバナーエレクト(行田さくらRC)五十幡和彦氏は『入って良かったロータリー』とのテーマを掲げました。今日までクラブを退会せずに在籍しているのは何らかの理由、ロータリーに入って良かったという体験があるはず。それが退会防止につながり、新会員を勧誘する一番の原動力となりますと述べています。今年度の日高ロータリークラブの活動方針①会員増強と退会防止②出席率の向上③青少年健全育成・子供貧困問題に対する支援④会員同士の協力と思いやり継続事業として青少年健全育成支援のためのチャリティゴルフコンペ大会・社会奉仕としてのフードパントリーへの支援、そして日高市民祭りへも積極的に参加して参りたいと考えております。現時点での会員数の状況に応じた、無理のない年間プログラムによる出席率の向上を測り、活動についても各委員長への全面協力や思いやりを持って、友好を深めることが少人数クラブから会員増強にもつながると思います。明るく楽しい笑い声の絶えないロータリークラブ、まさに「入って良かった日高ロータリークラブ」を目指します。一年間どうぞご協力の程よろしく願いいたします。



しかし、そのような疑問が少しでもある時は、会員の皆さんにその都度ご相談したいと考えております。当クラブは少人数クラブですがその利点を生かし、会員全員が『入って良かった！』と思えるように、第42代会長・幹事を務めさせて頂ければと考えております。次年度国際ロータリーのステファニー・アーチック会長エレクト(米国ペンシルバニア州、マクマリーRC)は、2024～2025年度会長テーマに『ロータリーのマジック』(The Magic of Rotary)を掲げました。多くの人々を救うロータリーの力を認識して、これらを更に広げようと呼びかけております。1月8日、ロータリー国際協議会でアーチック会長エレクトは次期地区ガバナーにこう語りました。「誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけでポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです」マクマリー・ロータリークラブ(米国ペンシルバニア州)の会員であるアーチック会長エレクトは、ドミニカ共和国で浄水器の設置活動に携わったときにロータリーのマジックを目にしました。そのとき、汚い水がフィルターに入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。「少年の一人が私の袖をつかんで、『もう一度魔法を見せて』と言ったのです」とアーチック氏。「もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、現地のリーダーと協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということ、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです」と、その根拠を丁寧に説明されました。また、次年度第2570地区ガバナーエレクト(行田さくらRC)五十幡和彦氏は『入って良かったロータリー』とのテーマを掲げました。今日までクラブを退会せずに在籍しているのは何らかの理由、ロータリーに入って良かったという体験があるはず。それが退会防止につながり、新会員を勧誘する一番の原動力となりますと述べています。今年度の日高ロータリークラブの活動方針①会員増強と退会防止②出席率の向上③青少年健全育成・子供貧困問題に対する支援④会員同士の協力と思いやり継続事業として青少年健全育成支援のためのチャリティゴルフコンペ大会・社会奉仕としてのフードパントリーへの支援、そして日高市民祭りへも積極的に参加して参りたいと考えております。現時点での会員数の状況に応じた、無理のない年間プログラムによる出席率の向上を測り、活動についても各委員長への全面協力や思いやりを持って、友好を深めることが少人数クラブから会員増強にもつながると思います。明るく楽しい笑い声の絶えないロータリークラブ、まさに「入って良かった日高ロータリークラブ」を目指します。一年間どうぞご協力の程よろしく願いいたします。



～次年度ロゴマーク～

出席報告	5月14日 昼間	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	4/23修正率
		20	11	2	9	55.5%	61.1%

ニコニコボックス報告 会員 10名 合計金額 10,000円 累計金額 388,500円